

子育て支援映画会

いのちのはじまり～子育てが未来をつくる～



世界中のいろいろな育児を見つめたドキュメンタリー映画です。

歳末たすけあい募金配分事業「地域でつながる子育て応援事業」の一環として、
0歳からのお子さまと一緒に鑑賞できる上映スタイルで開催します。

と き 9月24日(月・祝)

午前 10 時～正午 (午前 9 時 30 分開場)

ところ 志木市総合福祉センター1階ホール

対 象 どなたでも

参加費 無料

定 員 200 人(当日先着順)

申込み 不要

問合せ 志木市社会福祉協議会

地域福祉担当 ☎474-6508



世界には、いろいろな 育児のかたちがある。 子供の成長に 本当に必要なものとは？

人格の土台が形成される乳幼児期(生後～就学前)の脳では、毎秒700個から1000個もの神経細胞が新たに活性化しています。この神経細胞同士の接続によって脳は発達し、後の健康や精神的な幸福、学習能力が決定づけられます。

神経細胞の接続でもっとも重要なのは、大人との相互作用。つまり、乳幼児たちに安全で愛情に満ちた発育環境を与えることができれば、成人してから社会に貢献し、より良い世界を築く最善の可能性が生まれます。

本作は、世界9カ国で家族や育児現場取材し、さまざまな文化・民族・社会的背景における子育ての今を伝えます。さらに、早期幼児教育の専門家たちへのインタビューを織り交ぜながら、親をはじめ子育てに関わる周囲の大人たちが、安心して育児に取り組める公共政策の必要性を訴えます。

世界的ファッションモデルのジゼル・ブンチェンや、ノーベル経済学賞受賞歴もあるシカゴ大学のジェームズ・ヘックマン教授、ユニセフ本部でECD世界キャンペーン*を統括するピア・ブリット氏、先進的な幼児教育で注目を集めるイタリアのレッジョ・エミリア市の保育者らも出演。彼ら自身の経験と研究に基づいたメッセージが胸に迫ります。

* ECD=Early Childhood Development(乳幼児期の子供の発達)



子供を育てることは大人を育てることもある、子どもと大人の愛情に満ちた相互作用が子供の脳を育てるとともに、大人のこころを成長させる。子育ては社会の可能性と未来への投資なのだ。

国境を越え、文化の違いを超えたこの事実が専門家たちの研究を通しての意見や子育てをする母親や父親の姿から説得力を持って胸に迫る。地道に行われた取材に基づく貴重な映像に感銘を受けた。

— 海原純子 (心療内科医/日本医科大学特任教授)



THE BEGINNING OF LIFE

STORY BY ANA IÓDIA VILLELA AND ESTELA REMMER. SCREENPLAY BY ESTELA REMMER. PRODUCTION MANAGER JULIANA BRIGES. DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY JANCÓ PAVILA. EDITED BY JORHANA BERG, EST. ORIGINAL SCORE EN CORDES. DISTRIBUTION STRATEGY LUAMA LOBO AND MARCOS NISTI. ASSISTANT DIRECTOR MARI MITRE. EXECUTIVE PRODUCERS EDUARDO DE C. BUSIENZI, MARCOS NISTI AND MICHAEL FEIGELSON. FINANCIAL DIRECTOR LILIAN BEARA. POST PRODUCTION SUPERVISOR GEISA FRANCK. PRODUCED BY MARCOS NISTI, LUAMA LOBO AND ESTELA REMMER. DIRECTED BY ESTELA REMMER.



主催 社会福祉法人 志木市社会福祉協議会
☎ (048) 474-6508